

よしみ

議会だより



令和2年
12月定例議会

No.161

● 主な議案の内容

P 2 ~

● 請願審議

P 7・8

● 一般質問に11名登壇

P 10 ~

吉見いちごは、味よし・艶よし・香りよし

12月定例会は、11月30日(月)から12月3日(木)までの4日間の会期で行われました。
 条例の制定および改正、基本構想、請負変更契約、動産の買入れ、令和2年度一般会計、特別会計等補正予算など18議案(発議を含む)が上程され、すべての議案が可決されました。請願は、不採択となりました。

主/な/議/案/の/内/容

※質疑等があった議案を掲載しています。

議案

72

一般職職員の冬の期末手当0.05か月引き下げ

賛成
多数

主な質疑

問

人事院勧告により吉見町一般職職員の給与が引き下げとなる。平均でいくらダウンするのか。

答

一人当たり、およそ1万5千円。

議員

提出者

反対討論

日本共産党 齊藤嘉宏議員

町職員は、昨年は台風による災害対策、今年はコロナ禍の中で、町民の安全・安心のために、職務を遂行している。町長は、職員の生活を守ることも大切な仕事である。期末手当は賃金の一部であることから、人事院勧告の採用を見送り、現状維持とすべきという立場で反対。

議案

73

町議会議員および町長の選挙におけるポスター、リーフレット、選挙カー等の費用を公費で負担(施行日:令和2年12月12日)

賛成
全員

日本共産党 杉田しのぶ議員

賛成討論

お金をかけずとも選挙運動は可能であり、(供託金制度導入は)被選挙権行使を制約するものだが、法改正により条例制定しなければならないものであるため賛成。

主な質疑

問

現在の組織のまま、事務事業は、行うことができないのか。

現在の課で、不都合なことがあるのか。

危機管理室が新たに設置されるが、主な業務内容は。

なぜ、危機管理室を課に昇格しなかったのか。

組織機構改革に職員の意見は、どのように反映したか。

答

デジタル化や新たな施策など、住民サービスを効率的に行うため機構改革を行う。

町民アンケートや議会からの指摘や要望などを少しでも取り入れ、魅力あるまちづくりをするため、機構改革を行いたい。

災害時の計画づくり、町民の避難、命令系統の確立。

町村で、課にしているところはかなり少ない。災害が起きた時に命令系統をしっかりとしたいということから危機管理室にした。

全職員の意見を3回各課長がとりまとめ、職員のプロジェクチームも発足し、検討を重ね作成した。

議員

提出者

日本共産党 杉田しのぶ議員

賛成討論

防災対応力の強化、町民の利便性を重視した窓口体制、町民サービスの向上を第一に、全職員の意見を聞き、組織機構改革にあたったことを評価し賛成。

主な質疑

問

事務所として利用するよりも、災害時の対策本部や避難所スペースとして利用すべきでは。

職員が密になっているとの説明だが、職員を増やしているのだから密になる。3、4年前は、今より職員が少なかったと思うが。

河川氾濫時に備え、庁舎内にスペースを確保しておくことが必要と考えるが。

答

コロナ禍の密を防ぐために事務所として有効利用する。

働き方改革を含め、採用計画に基づき、採用している。

庁舎以外の避難場所もあり、分散して密を解消する事にもなるので、事務室として利用していく。

議員

提出者

日本共産党 杉田しのぶ議員

賛成討論

コロナ禍での税収減は、地方交付税で財政措置されると総務大臣が言明。本来、3階に水生活課を設置したときに廃止されるべき条例であるため賛成。

主な質疑

問

このコロナの緊急事態で大変な時期に新たな構想を練らずに、第五次を延長したらという議論はされたのか。

町の財政計画が示されていない中で、どういう議論がされたのか。

沿道活性化ゾーンが、これから10年の中で完成ができるか。また、4車線化の完成時期は。

活用検討エリアとして4か所選定をされているが、内容は。

活用エリアで、焼却場の建設予定地だった場所があるが、その議論は。

吉見町は日常の買い物を町外に頼っている。これでは真に独立した町と言えないのではないか。

答

審議会の中でも色々な議論があったが、間を置かず第六次を策定して、まちづくりをすぐに進めていった方が良かった。

今の財政指針を維持していくことにより、進めて行く。

未来地図の活性化ゾーンの県道4車線化を活かすということで、道路整備と合わせた土地利用を検討する。令和3年度末を目途に事業を推進している。

20年先まで幅広く使えるように検討するエリアとした。

審議会全体の意見は、焼却場については検証中であり、方向性も出ていないものであるから具体的に示せないだろうということになった。

未来へつなぐ安心した町づくりを目指す。買い物は産業交流拠点と位置づけ、充実を図りたい。

議員

提出者

反対討論

令和の会 神田隆議員

令和3年度は、町長選挙があり、新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、町民の様々な意見なども聞くことができる。当選した町長の方針を踏まえ、第六次総合振興計画策定を1年間延長するべきと考え反対。

日本共産党 杉田しのぶ議員

賛成討論

未来を担う中学生に特化したアンケートや全町民対象に行ったワークショップ等、策定にあたり1人でも多くの町民の声を反映するための努力がされ、その声を基に立てられた基本構想であるため賛成。

戸谷照喜議員

賛成討論

全体に総花的だが、各分野の目標を明確にしている。評価として90点以上であり賛成。

公明党 秋山真美議員

賛成討論

審議会には議会から4名が委員として参加し、意見や質疑をし、この基本構想を決した。審議の内容がわからないうという質疑もあったが、6回の審議内容をすべてこの場でお伝えするのは難しい。慎重審議されたので賛成。

変更内容

- 変更後の契約金額
9468万8千円(2428万8千円増)
- 工事期間
令和3年3月31日まで → 令和3年6月30日まで
- 工事内容
 - ・タンク内配管の更新と塗装工事
 - ・タンク屋根内側の補強工事 など



PCタンク

主な質疑

問

当初設計にあたり、どのような調査を行ったのか。

答

点検口からの目視により調査し、設計した。

設計時に判らなかったのか。

当初設計でも見込んでいたが、水を抜いて確認した結果、追加工事となった。

当初請負金額より30%以上増えている。認められた例はあるのか。

管材費が多額であったことから30%を超えた。埼玉県土木工事設計変更ガイドラインで、一体施工の必要性から分離発注が出来ない場合は、認められている。

ステンレス管を利用し、修繕を行えばよいのでは。

約2倍の費用がかかるので、塗装にした。

議員

提出者

日本共産党 杉田しのぶ議員

賛成討論

タンクの水を抜かないと発見できない劣化状況である。また、現在行っている工事を中断させる訳にはいかないため、追加工事は必要との立場で賛成。



買入れる学習用情報端末

主な質疑

問

端末の持ち帰りはどうなるのか。また、大量の保管は大丈夫か。

答

持ち帰りのルールづくりは、検討する。また、セキュリティは、端末保管用キャビネットに鍵をかけ管理する。

議員

提出者

—主な歳入—

○特別定額給付金給付事務費補助金	△807万円
○特別定額給付金給付事業費補助金	△560万円
○子どものための教育・保育給付費負担金	672万円
○災害対策費補助金	140万円
○高齢者インフルエンザ予防接種補助金	505万円
○個人県民税徴収取扱費	192万円
○一般寄附金(ふるさと納税)	4200万円
○財政調整基金繰越金	3454万円

(1万円未満切り捨て)

—主な歳出—

○寄附者謝礼品	1260万円
○庁舎リフォーム工事	3148万円
○子育て世代定住化促進奨励金	275万円
○口座振込手数料	△313万円
○特別定額給付金	△560万円
○町税還付金	600万円
○教育・保育施設運営委託料	1265万円
○高齢者予防接種委託料	1633万円

(1万円未満切り捨て)

主な質疑

問

教育・保育施設運営委託料は、町外の保育が増えているということだが、内容は。

コミュニティーセンターの床の積載荷重は。

授乳室の設置と車椅子の方への配慮は。

産業廃棄物(舗装切削材)を処理する予算は、舗装修繕の項目でいいのか。

移動や廃棄物処理との掲載もなく、監査委員にどのように説明するのか。

コロナ禍で、経済がどうなるかわからない時期に、サービスの向上とコロナ感染症予防対策を掲げても、町民感情として1億5千万円近い工事を今の時期にやるべきではないと思うが、先延ばしをする考えは。

この補正予算を組んだ時より、コロナに関しては状況が悪くなっていると思う。予算を執行するまでの間に、状況が悪化した時はどうするのか。

答

年度途中に3歳未満3名、3歳から5歳が2名増、当初予算では見込めなかった転入の増による。

建築基準法の基準は、1㎡あたり290kgだが、庁舎は、1㎡あたり300kg。3階の事務所を積算すると1㎡あたり83kg。

プライバシーを守る授乳室を1か所設置予定。車椅子の方が利用する窓口エリア、執務室等に移動する際の十分なスペースに配慮した設計を行っている。

舗装工事に伴う建設副産物として発生した物の処分なので、この項目で計上した。

監査に関しては、結果を報告する。

このリフォームは、当初予算でもお願いしてきた。先送りの議論がなかったわけではない。しかし、30年以上が経過した庁舎で、今回設備投資をしても、将来にわたり使うことができる。現在、相談窓口のスペースが無く、相談を受けやすい環境整備を早く解決をするためにも行いたい。

特別なことがない限りは、予定どおり進めたい。

議員

提出者

日本共産党 杉田しのぶ議員

賛成討論

平成14年に議員から建設廃材として出たアスファルトを再利用する提案がされ、以来使用してきた経過がある。今になって違法と指摘するのは筋違い。庁舎リフォームはコロナ禍の中、密を防ぎ、町民の利便性の向上を目的に行うもの。地元業者の仕事起こしにもなるよう対応を求め賛成。

請願者 大串上西区長 砂生光男 大串登戸区長 砂生守男 大串宿区長 大室一芳
大串毘沙門区長 金子茂樹 大串台区長 野原仁子

紹介議員 岩崎勤 神田隆

賛同者 小宮榮 小林周三 他758名

趣旨 市野川堤防の洪水対策緊急工事

貴職に置かれましては、日頃より荒川水系の総合的な治水・利水対策にご尽力いただき、深く感謝申し上げます。

令和元年台風第19号の被害は全国各地で甚大なものでありました。吉見町でも被害を受けた地域もあり、水害の恐ろしさを痛感いたしました。

吉見町は荒川と市野川に挟まれた輪中の地であり、昔から甚大な水害に見舞われ、先人たちの苦労は計り知れません。

市野川堤防の未改修地区(台山地区と江網耕地前)の堤防が未整備であります。

令和元年の台風第19号では荒川上流の二瀬ダムの緊急放流が行われなかったため、市野川はあと50センチメートル程度で越水の危機を免れました。近年の異常気象ではいつ越水が起きるか心配であります。

町は洪水対策にどのように取り組んでいるのか、水害に対しての事前の備えとはどんなことなのか。国、県への要望活動はもちろんであります。今、町が取り組むべき対策は何なのか。手を拱いて何もせずにいるのは何とも歯がゆく感じます。

できることはすぐ実行していただけるよう下記のことをお願いいたします。

記

1、出水期間に於いて関係機関と協議し、暫定的対応として1屯土嚢の積み上げ等で堤防未整備区間に防災対策を講じること。

以上

◆12月3日に、12月1日の総務建設常任委員会での審議結果(賛成多数・採択)の委員長報告があり、その後、質疑討論採決が行われた。

主な質疑

問

市野川の管理権限は埼玉県にある。請願の相手に吉見町も加えているが、この部分は無効である。請願先の妥当性は。

答

吉見町に管理権限がないことは分かっている。しかし、町が手をこまねいていると考え、請願を提出した。

洪水対策は、町民の誰もが願っていること、町だけではできない。県との調整が必要。請願内容について、埼玉県東松山県土木整備事務所に相談をしなかったのか。

県との調整は、個人としては吉見町の議員なので、出来ない。

一級河川のため、吉見町が単独ではできない法的な規制も踏まえ、早期に実現できるような文面に修正し、提出すべきと考えるが。

修正は、できない。

町で対応する内容と、権限を有する機関への内容が含まれている。住民の意向を受け、その権限を有する行政機関への提出について、意見書を含め検討は。

これは緊急事態を想定してのもの。未整備堤防を早く整備してほしいという一点。

議員

委員長

反対討論

公明党 安孫子和子議員

本請願の緊急性、重要さに鑑み、議員有志で市野川の河川管理者の東松山県土木整備事務所に行き、本請願の内容で、町ができることを聞いたが、町ができることはない。758名の請願者の思いは重く受け止めているが、河川法に照らし、町で対応できることではない。本請願は市野川の河川管理者である県に提出するべきと今までの経緯の中で、紹介者に何度も言ってきたが、内容は町に提出する内容。河川管理者の県に提出する内容になっていないため反対。

令和の会 小林周三議員

賛成討論

皆さん方がひとつになって吉見町のこの困難を乗り越えるため、私は今回の請願を全会一致で通していただき、県、国を動かしていく。それには我々議員だけではなく町長も一緒になって行動を起こして、町民の生命を守るだけではなく、財産まで守る行動をみんなでとっていただきたいことから賛成。

反対討論

日本共産党 杉田しのぶ議員

①現地は堤防幅が3mほどしかなく、1屯土嚢を置くと堤防自体を痛める可能性がある。②河川管理上支障を来す等の理由で河川法上からも許可できないというのが河川管理者である県の見解。

請願は法令(河川法)上、許可が難しく、実現の可能性がないものや町や議会の権限に属さないものは採択できない。実現の可能性がない請願に賛成することは無責任な行為であり、議会の信頼を損ねることになりかねないため反対。

令和の会 小宮榮議員

賛成討論

吉見町に生まれて、堤防を強化することに対して、反対する人の気持ちがわからない。町がもっと前に要望等をやっておくべきこと。近隣の自治体では県へ要望し、堤防を強化している。地元の何百人が要望しているので賛成。

反対討論

戸谷照喜議員

当請願は全議員が一丸となって上げるべきもの。また、市野川の管理権限は吉見町にはなく、県にあるため、請願先の過誤は認めがたい。荒川を除外した意図も不明であり、請願には賛同できない。

反対討論

公明党 秋山真美議員

請願者5名、署名をいただいた758名の方の思いを重く受け止めており、堤防未改修部分の早期の整備、堤防の強化を強く望んでいる。今回の請願の趣旨は、市野川堤防の洪水対策緊急工事であり、その実施主体が県であることから、町が行うことが困難なものであるため、町に対しても提出するというこの請願に対して反対。

定例会のお知らせ

吉見町議会

3月定例会

3月2日(火)から開催される予定です。

詳しいことは、町議会事務局までお問い合わせください。

TEL 0493-63-5024 (ダイヤルイン)

新型コロナウイルス感染症拡大を防止するための「新しい生活様式」の行動変容により、傍聴席への入場をお断りさせていただくこともありますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

なお、3階ロビーのモニターで、本会議を視聴いただけます。

※視聴の際は、マスクの着用をお願いいたします。

議 案 審 議 結 果

町長提出議案

質疑、討論があった議案、賛否が分かれた議案と発議を掲載

議案番号	件 名	参照	結果	齊藤	土田	戸谷	秋山	尾崎	神田	荻野	岩崎	安孫子	杉田	小林	小宮	宮崎
議案第72号	吉見町一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	P2	可決	×	●	×	●	●	●	×	●	●	×	●	●	議長
議案第73号	吉見町議会議員及び吉見町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例	P2	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第74号	吉見町課設置条例	P3	可決	●	●	●	●	●	×	●	×	●	●	×	×	議長
議案第76号	吉見町コミュニティセンター設置及び管理条例を廃止する条例	P3	可決	●	●	●	●	●	×	●	×	●	●	×	×	議長
議案第79号	第六次吉見町総合振興計画基本構想について	P4	可決	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	×	×	議長
議案第80号	請負変更契約の締結について	P5	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第81号	動産の買入れについて	P5	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第82号	令和2年度吉見町一般会計補正予算(第5号)	P6	可決	●	●	●	●	●	×	●	×	●	●	×	×	議長
請願第1号	市野川堤防強化に対する請願書	P7-8	不採択	×	×	×	×	×	●	×	●	×	×	●	●	議長

議員提出議案(追加)

発議第2号	防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書(案)の提出について	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
-------	--------------------------------------	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

一 部 事 務 組 合 報 告

一部事務組合とは、複数の地方公共団体などが行政サービスの一部を共同で行うことを目的に設置する組織。吉見町は3つの一部事務組合に参加しています。

埼玉中部環境保全組合議会定例会 ごみ処理(可燃、粗大)

≫ 尾崎 豊 議員

日 時 令和2年10月15日(木)午前9時から
場 所 埼玉中部環境センター議場
出席議員 尾崎 豊 神田 隆 岩崎 勤

■令和2年4月～令和2年9月の搬入量

	組合全体	吉見町
可燃ごみ	18,482.54t (前年比140.57t増)	1,926.40t (前年比79.15t増)
粗大ごみ	908.22t (前年比135.72t増)	120.44t (前年比34.69t増)
合計	19,390.76t (前年比276.29t増)	2,046.84t (前年比113.84t増)

付議された主な議案

○議案第11号 令和元年度埼玉中部環境保全組合一般会計決算認定

歳入決算額は7億7654万5566円、歳出決算額は7億5165万4039円、差引残額2489万1527円です。

上程された議案は4件で、いずれも原案のとおり可決、認定、同意されました。

北本地区衛生組合議会定例会 し尿処理

≫ 荻野 勇 議員

日 時 令和2年11月5日(木)午前9時から
場 所 北本地区衛生組合議場
出席議員 秋山真美 荻野 勇 小林周三

■令和2年1月～令和2年9月の搬入量

組合全体	吉見町
20,097.21kℓ	4,276.15kℓ
前年比 △1,614.28kℓ(7.4%減)	前年比 △354.20kℓ(7.6%減)

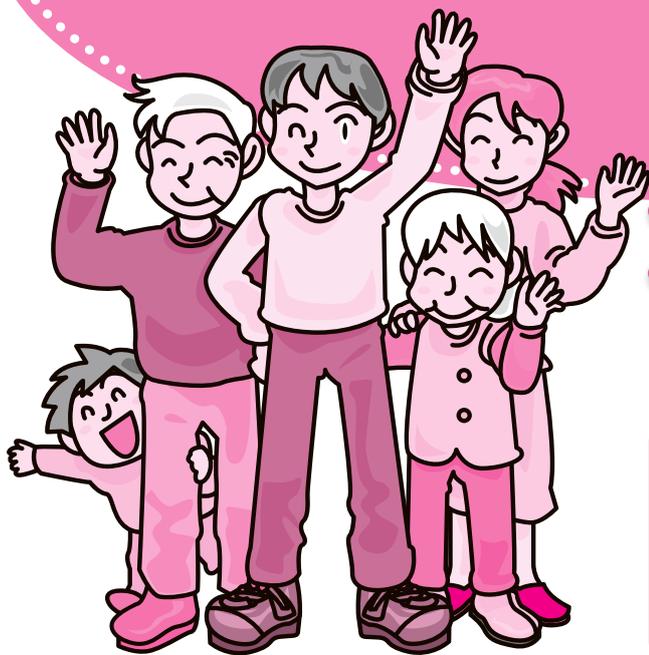
付議された議案

○議案第10号 令和2年度補正予算(第1号)

既定の予算額に791万6千円を追加し、予算総額を3億2216万6千円とするものです。

上程された議案は、原案のとおり可決されました。

町政に対する 一般質問



そこが聞きたい

こうしてほしい

一般質問とは？

「一般質問は、議員が町政全般について、自由なテーマで町長に質問・政策提言を行うもの」で、町民の声を町政に届けるものです。(持ち時間1人60分)

議会日よりでは本人の原稿をもとに、その内容を約700字以内で要約し、お知らせしています。



保護者に なぜアンケートを 取らないのか

» 戸谷 照喜 議員

問1 小中学校に対し再び国や県から休校の要請があった場合、再度休校にするのか。休校によるリスクは甚大で、私は反対だ。する、しないの判断は町(教育委員会)ができるのではないのか。

答 決定は町独自の判断で可能ではある。しかし、子どもたちの健康と安全を守るために、要請があれば再び休校を考えている。

問 ただし、そこには保護者の意見が全く反映されていない。なぜ保護者に賛否のアンケートを取り、意見を聞こうとしないのか。

答 現在のところ、アンケートを取る予定はない。仮に保護者に休校反対の意見が多くても、教育委員会としては休校にせざるを得ないと考えている。

問2 町内のきつい坂道はすべりやすく、冬期は危険だ。すべらない町道になぜ改修ができないのか。私は

かつて区長にも伝えたが、町の回答は凍結防止剤を配り、あとは気をつけて歩いてくださいの一点張りだ。注意して歩いてもすべる時はすべり、転倒もする。そこになぜ思いがいかないのか。道路管理者としての責任、自覚をいま一度聞きたい。

答 区長からの要望も踏まえ、検討を重ねて適切に対応していきたい。

問3 同和(部落差別)問題は、県内では鳩山町、深谷市、本庄市などでこの事業を既に廃止している。吉見町はいつまで続けるのか。この30年余、町が支出した同和对策費の概算総額は。

答 昭和48年度から令和元年度までの同和对策費を含む人権政策費は約3億940万円、また昭和49年度から令和元年度までの人権教育費は約2億3700万円。



すべらない坂道にしてほしい(松の平団地内)



町の主要事業の進捗は

≫ 令和の会 小宮 榮 議員

問1 この先、ごみ焼却施設を造るのか。造らないのか。ごみ問題は町の責務と考えるが。

答 ごみ処理は、町民の皆様の生活に密着した必要不可欠な施策であり、今後のごみ処理について、新たな構想をまとめ、町民の皆様にお示ししたいと考えている。

問2 古名地先から荒井橋手前300mまでの堤防強化。桜土手の堰を土のうで対応できるのか。

答 堤防強化は、従来の要望活動と併せて、協議会等の関係機関と連携し、早期完成に向け行動する。堰の対応は、避難経路をふさいでしまうため、人命を第一に考え、地域の意見等を聞きながら対応を検討する。

問3 広域農道を県道に格上げするため、どのような努力をしたのか。

答 同じ課題を持つ場所を視察および担当者と意見

交換を行った。格上げは非常にハードルが高いと認識しており、引き続き様々な観点から、その手法を研究する。

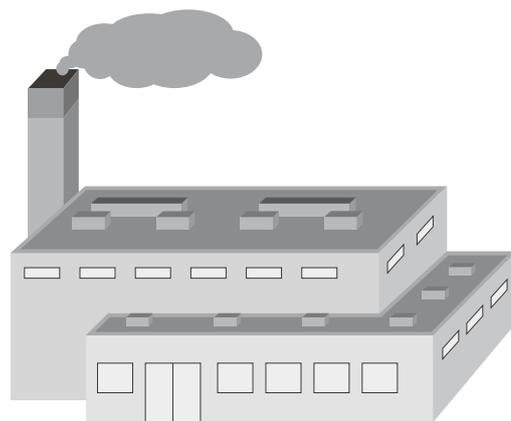
問4 今いくつの裁判をしているのか。

答 埼玉中部資源循環組合を被告とする4件で、7月に1件取り下げとなり3件。

問 最高裁まで裁判をするように言ってきたが、なぜ、議会に報告しないで和解したのか。

答 原告が訴訟を取り下げたため、和解した。

その他の質問 ・県道東松山鴻巣線の進捗状況
・大和田地区産業団地と道の駅東側商業施設の進捗状況



コロナ感染第3波襲来と温室効果ガス0

≫ 土田 健壽 議員

問1 インフルエンザと新型コロナウイルス第3波の対応は。

答 今までの対策に加え、感染リスクが高まる5つの場面を、新生活様式に取り組むよう周知に努める。

問 発熱時に医者に行くが、医療機関の対応は。

答 埼玉県指定の医療機関を利用していただきたい。

問 吉見町内で指定の医療機関は。

答 県のホームページに掲載のとおり、吉見クリニック・田端小児科・森田クリニック。

問 感染が子どもから高齢者まで、拡大しているが。

答 家庭内を含め、集団感染防止策に努める。

問2 小中学校の学習の遅れは、取り戻せたのか。

答 行事削減と教育工夫で、例年同様の進度。

問 コロナ第3波襲来で、3学期の新たな対策は。

答 基本対策継承と冬季だが、換気の実施を指導。

問3 2050年までに温室効果ガス0を目指すので、太陽光発電施設設置事業に拍車がかかると思うが。

答 198基が未稼働だが、今後増設が見込まれる。

問 太陽光発電設置のため、農地転用の審査基準は。

答 許可可否判断の基準に従い、農業委員会で審査後、県に提出し、県で調査確認後、知事が許可。

問 太陽光発電施設が、なぜ吉見町に多いのか。

答 地価の安価と比較的平坦で、南側に面している耕作放棄地等が多い事も要因と思われる。

問 太陽光発電設置地域からの苦情と対応は。

答 数件あるがその都度指導。さらに、7月にガイドラインを改正し、住民と設置業者が事前調整を行い、生活環境にあった事業となるよう対策を講じた。



マスクを着けて、元気に登校する子どもたち

町内の雨水の遊水、保水能力の状況は

≫ 令和の会 神田 隆 議員



問 近年、開発による都市化の進展の中で建築物や道路、駐車場整備なども進み、遊水機能や保水能力が減少している。現状と対策は。

答 開発行為を行う際は「吉見町雨水流出抑制施設設置基準」に基づき、町で指導している。

市街化調整区域などの調整池が整備されていない地域は、敷地内での処理を原則とし、敷地外へ雨水が流出する恐れがある場合には、土留め等で流出防止対策を行うように指導している。

問 近年、農地や山林、原野等を太陽光発電施設等に転用しているが、本来持っている保水機能の状況および対策は。

答 太陽光発電施設等の事業を行った場合、事業実施前に有していた保水機能等に影響を及ぼすことも予想される。太陽光発電施設等の事業を行う際は、事

前にガイドラインにより、土砂の流出等の発生することがないように、雨水制限施設等の指導を行っている。吉見町太陽光発電事業の適正実施に関するガイドラインは、令和元年7月1日から施行し、令和2年7月にも改正され、設置事業者に改正した内容を周知するなど、ガイドラインに基づき設置を指導している。

問 公共施設および学校、公園、道路等の雨水流出抑制対策は。

答 公共施設および公園は、被害をもたらすような雨水の流出はないものと認識している。また、道路は、側溝の整備等により対応している。

その他の質問 同和教育について



ほ場の保水機能

市野川堤防の未整備箇所への対応は

≫ 令和の会 岩崎 勤 議員



問1 今後の町のごみ処理について、埼玉中部資源循環組合が解散してから半年以上経過したが、検証を行うと町長は言っていたが、その結果と内容は。

答 今後のごみ処理の在り方について、検討材料とするもので、検証の公表方法は未定。

問 埼玉中部環境センターの経年劣化に伴い、今後維持管理費や修繕費等の増加が予測されるが、町の考えは。

答 現在鴻巣市、北本市、行田市では、一部事務組合の枠組が変更になり、処理施設の建設は白紙となった。中部環境センターの利用を継続することになり、維持管理および修繕についても、今までと同様に構成団体に協議の上、行っていくものと認識している。

問2 市野川堤防の未整備箇所について。

答 県では、一部買収が困難な大串地区は、堤防の整備の計画線などを工夫した上で、買収困難な用地を

回避出来る方法等、計画の見直しを含め、検討していく。また、喫緊の対策として、河道内に繁茂した樹木の伐採、堆積土砂の撤去を実施していく中で、今後の事業展開を検討していくとのこと。

問3 防災、減災対策について、河川氾濫、水害対策では、避難所が設置されると思うが、浸水予想される地区の避難場所はどこか。

答 西の丘陵部や垂直避難だけでなく「自らの命は自ら守る」という意識を持ち、親戚や知人宅に避難していただくよう周知していく。また「災害弱者」自力避難が困難な方には、一つの方法としてマイタイムラインの作成が推奨されている。



補強工事が行われていない市野川堤防(江網地内)



コロナ禍でも3役の報酬はカットせず

》令和の会 小林 周三 議員

問1 町のSDGsの推進、取り組みは。

答 SDGsは、誰一人取り残さない持続可能な世界を実現するための17の目標と169のターゲットで構成。町では、国内外の動向も踏まえ、第六次総合振興計画の策定を進めている。

問2 コロナ禍で経済が疲弊している。収支減をどう捉えているのか。来年度予算の収支予測は。

答 コロナの影響から経済活動の停滞が長期化することにより、所得や収益の減収が予想され、収支の減少は避けられない。財政調整基金の取り崩しも視野に入れている。

問3 今年9月議会でコロナ対策費を捻出するために、町3役の身を切る対策として3役の報酬減額の覚悟を伺ったが、現在の考えは。

答 3役の報酬カットは、今のところ考えていない。

問4 今年度の決算議会常任委員会審議の中で、果樹栽培管理台帳について説明を求めたが、説明がなく継続審査と考える。なぜ議会に報告できないのか。

答 果樹試験栽培事業で進めるにあたり、みかん栽培の可能性をまだ見極めるに至っていないことから、いまだ報告に至っていない。

問 小中学校における認知症を含む高齢者教育のその後は。

答 総合的な学習の時間や社会体験チャレンジ事業などを通じて、理解を深めている。

問 社会福祉協議会に対する補助金の見直しのその後は。

答 事業評価書で補助額を算定しているが、収支バランスが取れていない。引き続き、見直しを進める。



公共施設オンライン予約システムの導入を

》公明党 秋山 真美 議員

問1 コロナ禍の中、様々な場面でインターネットを利用したサービス提供、ICT化が進んでいる。公共施設利用者サービスの向上を図るため、申請、利用料支払い、予約確認などが可能となる、公共施設オンライン予約システムの導入を。

答 費用対効果や国において、行政手続きのオンライン化が進められていることから、国の動向も注視し、先進自治体の取り組みも調査研究する。

問2 特殊サギの被害の始まりは、電話によるものが多く、防止対策として留守番電話や自動通話録音機などの利用が有効とされている。被害にあわないための周知啓発と留守番電話などの貸出、購入費補助の考えは。

答 町内では、本年は9月末現在、被害発生はないが、平成27年から令和元年までの5年間では、合計7件、被害額1559万円となっている。町では特殊詐欺被害

の撲滅を掲げ、予兆電話があった際には、防災行政無線放送や安全安心メールなどで注意喚起し、各種講演会や啓発品配布など啓発活動を実施している。今後は、県実施の対象機器を実際に操作し、機能体験できる「振り込め詐欺被害防止ワークショップ」を活用し、機器設置を検討してもらえるよう取り組む。購入費補助は実施自治体の情報収集をする。

問3 子どもを持ちたいと望みながら流産を繰り返すなどの不育症。負担の大きい治療費への支援を。

答 これからも個々に抱える精神的、経済的負担に寄り添えるよう、不育症治療費補助の調査、検討をしていく。

その他の質問 ・新婚新生活支援事業 ・温暖化対策



在宅でも留守番電話の設定でサギの被害を防ごう



市野川の水害対策 および利水対策を 再度問う

» 荻野 勇 議員

問1 新諏訪堰の改修工事の進捗状況は。

答 現在、東松山県土整備事務所では、新諏訪堰の整備に予算を集中的に投資しており、令和4年の春ごろの稼働を目指して工事を進めている。今年度は堰の操作室建屋や機械設備、ラバーゲートの設置を行う予定と聞いている。

問2 激甚化する水害に対応する減災対策は。

答 東松山県土整備事務所では、令和元年度から河道の掘削工事を実施しており、流下を阻害する河道内の樹木の状況を見定め伐採をしている。堤防の草刈りについても、繁茂状況を確認して実施している。

問 新諏訪堰の整備後の計画は。

答 市野川全川の改修状況を踏まえつつ、江綱、大串工区の未改修区間の整備を進めていく予定と聞いている。しかし、江綱、大串工区の用地は買収困難な状

況もあり、今後は整備方法等の計画の見直しを含め、検討していくと聞いている。

問3 都幾川・市野川水系改修促進期成同盟会の令和2年度の活動と国・県への要望内容は。

答 令和2年度の要望活動は、国土交通省、財務省へは8月3日に、埼玉県は8月28日に要望書を提出している。国に対しては、治水事業の強力な推進のための予算の大幅な拡充、昨年の被害を受け、未整備箇所の整備促進、河道確保のための河道掘削および樹木伐採、早俣正代地内における遊水地整備の促進、災害発生時の国による支援体制の強化等に加え、重要事項として「防災、減災、国土強靱化のための3か年緊急対策の促進」等を要望している。



諏訪堰完成イメージ図

援策として、町独自の負担軽減制度の導入を。

答 市や町の独自の施策として、均等割の減免を既に導入している自治体もあると認識しているが、町独自の施策を新たに打ち出すことは、県内自治体との均衡を保つ観点からも慎重必要がある。

問 傷病手当制度に、町独自として家族経営の商店、農家の家族も対象にならないか。

答 対象は、被用者すなわち給与所得者で家族経営の商店や農家であっても、その家族の方が専従者として給与を受けていれば、傷病手当の対象である。

問2 荒川堤防沿いの水防倉庫の改修を県に要請を。

答 大和田地区に新たに設置済。県の水防倉庫は、老朽化が激しいため、今年度中に撤去する予定。



撤去予定の県の水防倉庫

国民健康保険事業 基金の使い道は

» 日本共産党 齊藤 嘉宏 議員



問1 国民健康保険事業基金の主な使い道をどのように考えているか。

答 基金の主な使い道は①県に収める納付金の収納不足への対応②町に直接交付される公費の不足への対応③保健事業の拡充として、特定健診の無償化や健診項目の拡大等、健康教室メニューに新たな健康づくり事業を立ち上げる④健全に国民健康保険事業を運営していくために必要な費用を用途に想定。

問 基金積立金の2千4百万円を来年度から活用すれば、国保税の税負担を1人5千円軽減できると思う。町独自の施策として実現する考えは。

答 県内統一の算定方式とするべく調整を進めている最中にあり、基金を活用した町独自の施策として、均等割の負担軽減を導入することは難しい。

問 商店・農家等では、コロナ禍で子どもへの税負担が増大、基金を活用し人口減少対策に伴う子育て支



コロナ禍で打撃を受けている中小企業に支援を

▶▶ 日本共産党 杉田しのぶ 議員

問1 国からのコロナ対策臨時交付金の残金も活用し、商工会と連携して①商工会員にアンケート調査を行い現状と併せて何を望んでいるかつかむ。②全国の自治体や商工会が多彩な取り組みをしているので、それぞれに調査し、何が必要か、何ができるかという視点で策を講じてほしいが、いかがか。

答 支援を受ける人のニーズをとらえるのは大切。商工会との情報交換をより密にし、国・県の動向、社会・経済情勢を注視し、可能な支援策を検討する。

問 コロナ禍で建設業者への緊急経済対策として、住宅リフォーム補助金制度の拡充を。

答 経済対策として有効と考えているので、制度の周知に加え、より効果的な制度となるよう検討する。

問2 9月議会で事業用太陽光発電施設設置に対する条例制定について「迅速に内容の検討、整理を進め

たい」との答弁であったが、進捗状況は。

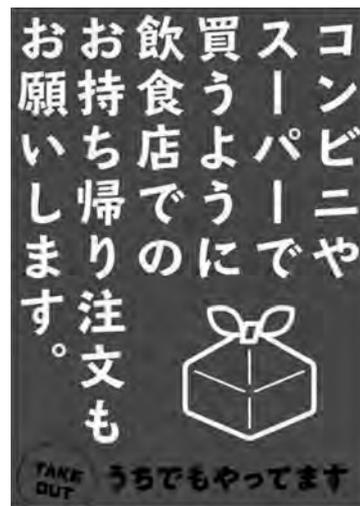
答 11月に環境審議会で審議がなされ、パブリックコメント等必要な手続きを経て、令和3年4月1日の施行を目指している。

問 肝心なのは条例案の中身だが、その内容は。

答 太陽光発電設備の設置、維持管理、事業廃止後の撤去までが適正に行われること。①地域住民に説明会を開き理解を得る②必要に応じて協定書を締結③事業者の譲渡、相続等による継承や所在不明になった場合の措置④条例に従わない場合、指導、助言、勧告、公表ができること等を明記した内容。

その他の質問

- ・同和問題解決のために集会所学級の現状と今後のあり方
- ・倒木を未然に防ぐ予防伐採の実施を
- ・災害時の職員間の情報伝達方法の提案



品確法の順守の状況

▶▶ 公明党 安孫子 和子 議員

問 市場における労務、資材等の取引価格、施工の実態などを的確に反映した予定価格の設定か。

答 法令を順守し、県が示す土木工事標準積算基準書等による設計で、適正な予定価格を設定している。

問 ダンピング対策強化として、最低制限価格および低入札価格調査基準の適切な設定・運用状況は。

答 平成20年度から最低制限価格制度を定め、運用している。算出は、県に準じて適切に設定しているので、ダンピング対策の強化になっている。

問 なぜ、最低制限価格制度を定めたのか。

答 入札および契約の適正化を図り、工事の品質確保や賃金を含めた労働条件の悪化防止等を目的として制度を定めた。

問 あえて聞くが、最低制限価格を下回った場合、失格となるのは、当然のことと思うが、見解は。

答 最低制限価格を下回った場合、無条件で失格。

問 吉見町図書館等複合施設の入札で、最低制限価格を下回った企業が7社失格したことで「この入札おかしくありませんか?」「税金の無駄遣いでは?疑問が残ります」のタイトルで新聞折り込みがあり、落札者は、大変迷惑であり、悩んでおられると同業者から聞いた。落札者を悩ませるようなチラシの折り込みは、厳に慎むべきだ。不備のあった入札か。

答 制度に添った、適切な入札であったとの認識だ。

問 公共工事の施工時期の平準化のために、繰越明許費や債務負担行為の活用は。

答 適切な発注関係事務の運用に努める。

その他の質問

- ・子どもの弱視の早期発見のためにフォトスクリーナーを導入を



フォトスクリーナー

表紙の題字



1月9日前日準備打ち合わせ当日リハーサルなどを行う

加藤 慶さん(右から2番目) 令和3年成人式実行委員会代表

中学ではサッカー一部、高校からは陸上短距離に転向、現在は大学2年生、法学部で学んでいます。コロナ禍の中、休業やオンライン授業導入など大学生生活も制約を受けましたが、活動の自粛期間は自分磨きのために挑戦できる時間と考えました。将来は、音楽やエンターテインメント業界に関わることができないかと模索中です。

緊急事態宣言が発令された中、皆がフレサよしみに集い、成人式が開催できることができ、とても嬉しいです。

表紙の写真によせて



町内では、約80戸のいちご農家があり、色よし・艶よし・香りよしの吉見いちごの最盛期を迎えています。

いちごの摘み取り農園や直売をはじめ、自家産農産物や各種のジャム加工品をJA吉見農産物直売所へ出荷している専業農家で、認定農業者の内野浄さん。

認定農業者の中でも、消費者の好みに合わせ、いちごの品種を選べるよう紅ほっぺなど7品種を栽培するなど、未来志向の経営スタンスは、仲間から注目されています。

息子夫婦も後継者として、将来が期待されています。



編集後記

令和2年は、コロナ禍で明け暮れ、感染して家族ぐるみで苦しんでいる人々や医療関係者の命がけの対応等を念頭に、感染対策の基本を順守し、感染阻止の努力と他人にうつさないことが問われています。そんな状況下で、小学生が先生方や保護者の指導を素直に順守して、マスクを着用し極寒の中、幼い1年生を含め、黙々と登校する姿を見る度に、大人として頭が下がる思いです。

箱根駅伝では、和名地区の東洋大学4年生野口英希君が、8区で区間2位の激走で総合3位の原動力になりました。おめでとうございます。(土田)



吉見町議会QRコード この議会だよりは再生紙を使用しています。

議会だより編集特別委員会

- | | |
|---------|-------|
| 委員長 | 秋山真美 |
| 副委員長 | 荻野勇 |
| 委員 | 安孫子和子 |
| 委員 | 土田健壽 |
| 委員 | 齊藤嘉宏 |
| 相談役(議長) | 宮崎雄一 |